

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別商工会議所事業推進補助金
-------------------	-----------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	3	活力ある地場産業の育成
小分類	2	安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出
主要な施策	1	経営支援機能の充実
事務事業番号	003	事務事業コード 31321003 事業開始年度 平成 2 2 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	登別商工会議所事業推進補助金
------	------	------------	----------------

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> <p>登別商工会議所が市の施策と連携して実施する市内経済活性化を推進する事業に係る人件費を補助することで、その円滑な実施を支援し、市内経済の活性化を図る。</p>
手段 （事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> <p>市の施策と連携して登別商工会議所が実施する市内経済活性化を目的とした事業に係る人件費を補助する。</p> <p>< 参考 > 平成 2 2 年度に市と連携して実施した事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登別ブランド推進事業 ・ 買い物支援トライアル事業 ・ 登別市地域応援商品券発行事業 ・ 起業化支援事業 創業入門塾 ・ 緊急経済動向調査 ・ 東日本大震災緊急影響調査
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> <p>当補助金を交付することで、各種事業を円滑に推進することができ、各種調査を通じた市内ニーズの把握と市内経済活性化に向けた事業を実施することができた。</p>
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	市内経済活性化に向けた事業	件	目標値	5				
			実績値	6				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	2,400	2,400	2,400	0	0	2,400
合 計			2,400	2,400	2,400	0	0	2,400
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費	職 員	千円	33	34				
	嘱 託 員	千円	0	0				
	臨時職員	千円	0	0				
	合 計		33	34				

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 当補助金の交付により、登別商工会議所の経営資源を市内経済活性化に向けた各種事業に集中させることができ、事業の円滑な実施につながっていることから妥当と判断する。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 当補助金の交付により、各種事業を円滑に進めることができ、市内ニーズの把握と市内経済活性化に向けた事業を実施することができた。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 多角的な事業の実施による市内ニーズを把握することで、より効果的な市内経済活性化に向けた施策を展開することができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 補助金額の削減は、登別商工会議所の経営資源の集中を妨げ、結果として円滑な事業実施が困難となるため、削減することは困難である。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	当補助金を交付することで、市と連携した各種事業の実施主体としての登別商工会議所の経営が強化され、その結果としてこれらの事業が円滑に推進されていることから維持が妥当と判断する。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）